

園児による「歌・踊・奏」発表会

河内長野東 R C

社会奉仕委員長 森本 益行

社会奉仕事業の子育て支援事業として、河内長野市内の幼稚園、保育園の年長児を対象にした発表会を開催しました。6つの保育園と3つの幼稚園が参加し、合計517名の園児が大人顔負けの元気いっぱい迫力のある演技を父母や家族と一般客900名が観劇しました。これからの日本を背負う子どもたちには、国際人としてふさわしい豊かな個性が必要であり、さまざまな個性が平和的に共存していくためには、個性の背後に他者に対する優しさや、土台としての豊かな情操、高い精神力が備えられていることが大切です。「子どもたちが健全に成長し、安心して育てることのできる地域社会づくりを皆様とともに進めましょう」

(11月11日 第2640地区 大阪府)